

# 問答無用6 雨あがり 稲葉稔



かめいどむら 亀戸村	かさまつ 笠松	よしだかわ 吉田川	さくまおとじろう 佐久間音次郎	(元御徒組) — その 園 (亡妻)、しょうたろう 正太郎 (亡息子)、きぬ (下女)
ふかがわろっけんほり 深川六間堀	かのうしゆく 加納 宿	しよくにんまち 職人町	はまにしきちざ えもん 浜西吉左衛門	(御徒組 音次郎の亡き同僚) — 弓 (妻)、しんいちろう 晋一朗 (息子)
おゆみちよう 御弓町	いとしろむら 石徹白村	かじまち 鍛冶町	きち えもん 吉右衛門	(祖父)
いきさか 老岐坂 (水戸家近く)	しろとりむら 白鳥村	ほんまち 本町	いざわまたべえ 伊沢又兵衛	(御徒組 音次郎の元同僚)
あおやまくぼちよう 青山久保町	ながたきむら 長滝村	とのまち 殿町	はせがわへいぞうのぶため 長谷川平蔵宣以	(火付け盗賊改方長官)、こぬか きんじ 小糠の金次 (密偵)
しまだしゆく 島田 宿	けらむら 気良村	やなぎまち 柳 町	しみずせいさぶろう 清水精三郎	(火盗改与力)
みしましゆく 三島 宿	つるぎむら 剣 村	おおてまち 大手町	いしでたてわき 石出帯刀	(牢屋奉行)、あおやまちよう えもん 青山長右衛門 (牢屋同心筆頭)
はままつ 浜松	なさらべむら 名皿部村	みやがせばし 宮瀬橋	そうすけ 惣助	(手先)、よしぞう 吉蔵、いすけ 伊助、わすけ 和助、ふどうまえ 不動前、さんくろう 三九郎
まいさかしゆく 舞坂 宿	おおまみ がわ 大間見川	はしもとちよう 橋本町	いけだちくごのかみながしげ 池田筑後守長恵	(南町奉行)
あらいしゆく 新居 宿	おちべむら 落部村	あいおい 相生村	せきぐちかん えもん 関口勘右衛門	(目付)、じんのすけ 甚之助 (父)、かちめつけ 元徒目付)
いまぎれ 今切	とくながむら 徳永村	はさこ 羽佐古	かぬまげんのすけ 鹿沼源之助	(=久保三郎助)、くぼさぶろうすけ 平之助 (弟)、へいのすけ 清宮礼次郎 (弟子)
しらすかしゆく 白須賀 宿	くりす 栗巢川	うめはらむら 梅原村	とくえ はたご くものや 徳衛 (旅籠・雲乃屋の隠居)	
しおみさか 汐見坂	かべむら 河辺村	こんの 木尾	はたご よしだ や 旅籠・吉田屋	
しおみやま 汐見山	くちかんにむら 口神路村	すはら 須原	じどう れいうんじ 慈道 (禮雲寺の僧侶)	
みかわ ふたがわしゆく 三河 二川 宿	せとりむら 瀬取村	たちばな 立花	くまきさぶろう おおがみ しん えもん 桑名松平家家臣：熊木三郎、大神新右衛門、新田瀬兵衛	
ふじかわしゆく 藤川 宿	かみのほがわ ながらがわ 上保川 (長良川)	こうずち 上有知		

とくがわいえなり  
徳川家斉（将軍）

むらがきしげひで  
村垣重秀（御庭番）

ふじ  
藤（手先 軽業師） — たきだひこそう  
滝田彦蔵（父 元御庭番）

みずたにさんくろう  
水谷三九郎（手先）、さへえ おけ  
左兵衛（桶職人）

あおやましみち  
青山幸道（先代郡上藩主）

あおやまたいぜんのすけよしさだ  
青山大 膳亮幸完（郡上藩主）、にしなしん えもん そばようじん  
仁科信右衛門（御側用人）

かねもりよりかね  
金森頼錦（元郡上藩主）、かねもりよりおき  
金森頼興（六男 武九郎）

い だ や しん え も ん  
井田屋新右衛門（小間物問屋 元金森家家臣）

たかだだのすけ はらぐちてっしん ひろたたいちろう  
高田忠之助、原口鉄心、広田多一郎、

こいけかくさぶろう  
小池覚三郎（元郡上藩江戸番頭）、とうじろう  
藤次郎（小者）

かたしげはん べ え  
片重半兵衛

すぎもとしろう ざ えもん いちろう べ え  
杉本四朗左衛門、市郎兵衛（父）

よこおし ん えもん たかだもじゅうろう きしはらくろうすけ きくはらこうのすけ  
横尾新右衛門、高田茂十郎、岸原九朗助、菊原幸之助

きちごろう  
吉五郎（百姓代）、さく えもん ともさぶろう とめきち さだぞう  
作右衛門、友三郎、留吉、定蔵

ためきち  
為吉（河辺村村役） — おつる（女房）

きち べ え  
吉兵衛（息子 組頭） — おかよ（女房）、せいぞう  
精蔵（孫）

そう えもん  
惣右衛門（徳永村名主）、じろさく  
次郎作（河辺村名主）、せい の すけ  
誠之助（口神路村百姓代）